

平成 22 年 11 月分電力需給状況

需要の概要

平成22年11月の販売電力量は、21億3千万kWh時、前年比 101.6%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、前年比 100.6%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、前年比 100.6%となった。

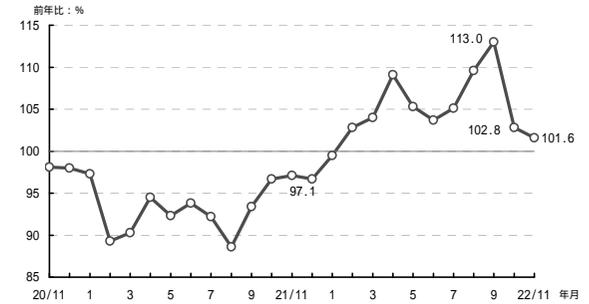
産業用の「大口電力」は、機械や鉄鋼などが前年を上回ったことから、前年比 104.7%となった。

需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	701	100.6
	電 力	122	96.3
	計	823	99.9
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	464	100.6
	産業用電力	843	103.9
	うち大口電力	(667)	(104.7)
	計	1,307	102.7
販売電力量 計		2,130	101.6
融 通		425	98.7

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

	電力量	前年比		
		22/11月	22/10月	22/9月
		(百万kWh時、%)		
織 維	27	110.9	92.4	119.3
紙・パルプ	116	97.3	100.5	96.1
化 学	100	98.3	96.9	99.4
鉄 鋼	81	105.3	105.1	108.9
機 械	152	111.0	114.9	115.8
そ の 他	191	107.5	104.5	111.2
合 計	667	104.7	104.0	107.7

(参考2) 4県都平均気温

	22/10月				22/11月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
	()							
実 績	21.6	20.8	17.8	20.0	14.3	13.1	11.8	13.1
平年差	1.4	2.2	1.4	1.7	0.8	0.0	1.0	0.1
前年差	0.7	2.0	0.0	0.9	1.6	0.4	0.3	0.7

供給の概要

- 原子力は、定期検査の影響により、前年比 87.0%となった。
- 水力は、湯水の影響により、前年比 69.0%となった。
- 火力は、原子力、水力の減少などにより、前年比 123.0%となった。

供給実績

		(百万kWh時、%)		備 考
		電力量	前年比	
原子力	(45)	1,285	87.0	出水率 59.5% (21年11月出水率 113.3%)
水力	(4)	125	69.0	
火力	(50)	1,439	123.0	
新エネ	(1)	30	113.9	
発電電計	(100)	2,879	100.9	
その他		0		
供給計		2,879	101.0	

注1：新エネには西条バイオマス(1百万kWh時)を含む 注2：()内は構成比

注3：四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

(参考3) 各県別の需要状況

		(百万kWh時、%)						
		徳 島	高 知	愛 媛	香 川			
販売電力量計	(100.3)	486	(103.1)	345	(100.9)	735	(102.8)	564

注：()内は前年比